



4月27日午後3時半。大勢の見学客がピンクのハンカチを降って見送るなか、総トン数90,963tのクルーズ船セレブリティ・ミレニアムが青森に向け新潟東港を出港していきました。新潟へのお礼とお別れの気持ちをこめた汽笛が12回鳴らされ、その巨漢にふさわしい豪勢な「おもてなし」ぶりに見学者も強く旅情を誘われました。

contents

- NPO 法人 新潟みなとクラブ 10年の歩み……………1~4p
- 平成28年度 建設技術力養成セミナー開催
- 海の日の日和山一斉清掃に参加……………5p
- 湊まち歴史ウォーク2016……………6p
- 新潟港ポタリング（自転車散歩）
- 新潟みなと水遊記2016……………7p



2019年1月1日で新潟港開港150年

2006▶▶▶2016

NPO 法人 新潟みなとクラブ

10年の歩み

平成 18 年

2006

- 7月 5日(木) NPO法人新潟みなとクラブ 発起人会
- 7月11日(火) NPO法人新潟みなとクラブ 設立総会 会員87名、内役員13名
- 10月13日(金) NPO法人新潟みなとクラブ 設立承認
- 10月13日(金) 新潟みなと学習会<西港港内視察> 参加者12名
- 10月23日(月) NPO法人新潟みなとクラブ 設立登記完了



平成 19 年

2007

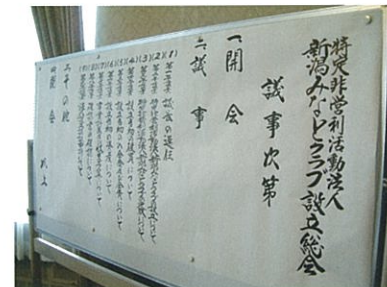
- 2月 3日(土) 第1回 新潟みなと学校開催 会場：クロスパル新潟 参加者80名
 - ・港にまつわるお話～水都新潟の源流<1> 講師 三村会長
 - ・ホームルーム：みんなの“みなとの夢” 司会 小島理事、他
- 5月21日(月) 平成19年度 通常総会 会員数87名
 - 会場：クロスパル新潟 出席者47名と委任状を含め76名出席
 - ・アルビレックス新潟社長 中野幸夫氏によるご講演
- 7月16日(月) 新潟西海岸一斉清掃 参加者10数名
- 7月28日(土) 第2回 新潟みなと学校開催 会場：水理実験場 (参加者48名)
 - ・港にまつわるお話～水都新潟の源流<2> 講師 三村会長
 - ・屋外授業～港湾施設見学～新潟造船ドック
- 8月5日～10日 親子みなと見学会の協力 主催：新潟港湾・空港整備事務所
 - ・同事務所の業務艇で西港見学



平成 20 年

2008

- 2月21日(木) 第1回新潟港みなとまちづくり懇談会に参加 主催：新潟港湾・空港整備事務所
 - ・テーマ「みなとオアシス新潟及び新潟西港周辺を活用したみなとまちづくり」
- 2月24日(日) 新潟港ビデオ上映会 第1回/テーマ「地震について考えて見ませんか」
 - ・講演：新潟のはじまりと新潟地震 講師 諏訪神社宮司 登石昇氏
 - ・ビデオ：新潟地震・地震その時どうする
- 4月20日(日) 新潟港ビデオ上映会 第2回/テーマ「地域の六斉市から歴史をたどる」
 - ・講演：市政さわやかトーク宅急便
 - ・ビデオ：越後の定期市・六斉市取材報告
- 4月26日～ 新潟空港を花で飾る取組「花絵制作プロジェクト」としてスタート
 - 参加者約50名
 - 会場：新潟空港ロビーにチューリップの花絵を制作、展示
- 5月24日(土) 平成20年度 通常総会 会員数87名
 - 会場：みなとぴあ 出席者33名と委任状を含め75名出席
 - ・三村会長による「みなと講話」
- 6月22日(日) 新潟港ビデオ上映会 第3回/テーマ「新潟市の伝統行事<新潟まつり>」
 - ・講演：新潟市文化スポーツ部歴史文化課歴史資料室
- 7月21日(月) 新潟西海岸一斉清掃 みなとクラブ参加者10数名
- 5月～11月 湊まち新潟歴史ウォークの開催
 - 第1回 湊まち新潟の概説 5/18(日) 第2回 新潟湊の町散策 6/15(日)
 - 第3回 沼垂湊と発酵の町の散策 7/6(日) 第4回 湊まち新潟と埋没との戦い 8/3(日)
 - 特別編 新潟湊の小路散策 9/13(土) 第5回 水運で活用されている水路散策 10/4(土)
 - 第6回 開港150年の湊まち新潟 11/19(日)
- 8月31日(日) 第2回 ビーチライフIN新潟 (実行委員会に参画)
- 8月31日(日) 第3回 新潟みなと学校開催 会場：クロスパル新潟、参加者：50名
 - ・港にまつわるお話～水都新潟の源流<3> 講師 三村会長
 - ・新潟西港施設を水上から視察
- 9月16日(火) 平成20年度 第1回 建設技術力養成セミナー 受講者20名
- 10月22日(水) 平成20年度 第2回 建設技術力養成セミナー 受講者30名



4月25日(土)	「花絵制作プロジェクト」(4月25日制作、5月1日撤去) 花絵制作会場：新潟空港ロビー、参加者57名
5月17日(日)	平成21年度 通常総会 会員数87名 会場：クロスパル新潟、出席者29名と委任状を含め70名出席 ・三村会長による「みなと講話」
5月～11月	湊まち新潟歴史ウォークの開催 水と土の芸術祭地域イベント支援事業助成事業 第1回 湊まち新潟の概説 5/30(土) 第2回 新潟湊の下町散策 6/20(土) 第3回 河川の変遷と湊の埋没 7/18(土) 第4回 水運で活用されている水路散策 8/22(土) 第5回 新潟湊の小路散策 9/5(土) 第6回 沼垂湊と発酵の町散策 10/24(土) 第7回 開港150年の湊まち新潟 11/14(土)
5月22日(木)	「新潟みなとまちづくりネットワーク」設立→水遊記の母体に参加
7月20日(月)	新潟西海岸一斉清掃 みなとクラブ参加者10数名
7月26日(日)	第3回 ビーチライフIN新潟 (実行委員会に参画)
9月15日(火)	平成21年度 第1回 建設技術力養成セミナー(受講者20名)
9月～12月	生物共生型護岸技術検討会議に参画 ・阿部理事長、中谷内副理事長、藤原理事長が会議メンバーとして出席 ・関連した取組として座談会を2回開催し共生型護岸の利活用に貢献
10月	「新潟みなとクラブ」ホームページを立ち上げ



平成 22 年

5月1日(土)	「花絵制作プロジェクト」(5月1日花摘み、制作) 花絵制作会場：新潟空港ロビー、参加者100名 更にターミナル玄関口にプランター(チューリップ、ベコニア)を配置
5月23日(日)	平成22年度 通常総会 会員数80名 会場：クロスパル新潟、出席者28名と委任状を含め70名出席 ・講演：新潟みなとクラブ 小島 富美子理事
5月～11月	湊まち新潟歴史ウォークの開催 新潟市地域活動費補助金事業 第1回 湊まち新潟の概説 5/22(土) 第2回 新潟湊の下町散策 6/19(土) 第3回 新潟湊の水先案内と大型浚渫兼油回収船 7/24(土) 第4回 水運で活用されている水路散策 8/28(土) 第5回 新潟湊の経済を支えた建物探訪 9/18(土) 第6回 沼垂湊と発酵の町散策 10/23(土) 第7回 開港150年の湊まち新潟 11/20(土)
7月19日(月)	新潟西海岸一斉清掃(みなとクラブ参加者15名以上)
8月4日(水)	平成22年度 第1回 建設技術力養成セミナー(受講者36名)
8月22日(日)	第4回 ビーチライフIN新潟(実行委員会に参画)
9月27日(月)	平成22年度 第2回 建設技術力養成セミナー(受講者10名)



平成 23 年

1月～2月	新潟港海岸(西海岸地区)海岸環境利用検討懇談会に参画 中谷内副理事長
4月30日(土)	「花絵制作プロジェクト」(4月30日花摘み、制作) 花絵制作会場：新潟空港ロビー、参加者100名 更にターミナル玄関口に150個のプランター(フェリッパ、バエア)を配置 ★この取組が～我が家の緑化コンクール地域部門～の東区優秀賞を受賞
5月22日(日)	平成23年度 通常総会 会員数86名 会場：クロスパル新潟、出席者32名と委任状を含め73名出席
5月～11月	湊まち新潟歴史ウォークの開催 新潟市地域活動費補助金事業 第1回 湊まち新潟の概説 5/28(土) 第2回 大型浚渫兼油回収船とみなとトンネル 6/25(土) 第3回 新潟湊の下町散策 7/23(土) 第4回 水運で活用されている水路散策 8/28(土) 第5回 新潟湊の経済を支えた建物探訪 9/18(土) 第6回 沼垂湊町散策 10/23(土) 第7回 開港150年の湊まち新潟 11/20(土)
7月18日(月)	新潟西海岸一斉清掃 みなとクラブ参加者15名以上
7月24日(日)	第5回 ビーチライフIN新潟(実行委員会に参画) ～がんばろう日本 東日本大震災復興支援～
8月3日(水)	平成23年度 第1回 建設技術力養成セミナー(受講者36名) 講座名：海洋構造物を支える潜水技術の基礎講座
9月～10月	新潟海岸に係る学習活動等運営補助業務の活動 発注者：みなと総合研究財団 ・海岸に近接する小学校で座学を実施/新潟市立栄小学校(H23.9.11) 新潟市立湊小学校(H23.10.11) ・新潟港海岸において生き物観察及びスノーケリング教室



平成 24 年

2012

- 4月28日(土) 「花絵制作プロジェクト」(4月28日花摘み、制作)
花絵制作会場：新潟空港ロビー、参加者100名
更にターミナル玄関口に150個のプランター(フェーリング、バコア)を配置
- 5月20日(日) 平成24年度 通常総会 会員数86名
会場：クロスバル新潟、出席者31名と委任状を含め75名出席
・講演：新潟市 技監 相田 幸一氏
- 5月～11月 湊まち新潟歴史ウォークの開催 新潟市地域活動費補助金事業
第1回 湊まち新潟の概説 5/26(土) 第2回 大型浚渫兼油回収船とみなとトンネル 6/23(土)
第3回 新潟湊の下町散策 7/21(土) 第4回 水運で活用されている水路散策 8/25(土)
第5回 新潟湊の経済を支えた建物探訪 9/22(土) 第6回 沼垂湊のまち散策 10/20(土)
第7回 開港150年の湊まち新潟 11/7(土)
- 7月16日(月) 新潟西海岸一斉清掃 みなとクラブ参加者10名以上
- 7月29日(日) 第6回 ビーチライフIN新潟 (実行委員会に参画)
～がんばろう日本 東日本大震災復興支援～
- 8月7日(火) 平成24年度 第1回 建設技術力養成セミナー(受講者28名)
講座名：空港の施工技術 場所：新潟港湾・空港整備事務所会議室 講師：岩本博史
- 11月27日(火) 平成24年度 第2回 建設技術力養成セミナー(受講者40名)
講座名：補償業務における折衝・調整
場所：新潟港湾・空港整備事務所会議室 講師：吉田順治、斉藤富男
- 11月14日(水) みなと講演会の開催(参加者40名)
演題：にいがた湊あねさま倶楽部の10年目 場所：新潟港湾・空港整備事務所会議室
講師：NPO法人にいがた湊あねさま倶楽部代表 小島富美子氏



平成 25 年

2013

- 4月27日(土) 「花絵制作プロジェクト」(4月27日花摘み、制作)
花絵制作会場：新潟空港ロビー、参加者100名
更にターミナル玄関口に150個のプランター(フェーリング、バコア)を配置。
- 5月19日(日) 平成25年度 通常総会 会員数92名
会場：クロスバル新潟、出席者33名と委任状を含め84名出席
・講演：新潟大学名誉教授 大熊 孝氏
- 5月～11月 湊まち新潟歴史ウォークの開催 新潟市地域活動費補助金事業
第1回 湊まち新潟の概説 5/25(土) 第2回 大型浚渫兼油回収船とみなとトンネル 6/22(土)
第3回 新潟湊の下町散策 7/20(土) 第4回 水運で活用されている水路散策 8/24(土)
第5回 新潟湊の経済を支えた建物探訪 9/21(土) 第6回 沼垂湊のまち散策 10/19(土)
第7回 開港150年の湊まち新潟 11/23(土)
- 7月15日(月) 新潟西海岸一斉清掃 みなとクラブ参加者10名以上
- 7月28日(日) 第7回 ビーチライフIN新潟 (実行委員会に参画)
～がんばろう日本 東日本大震災復興支援～
- 8月7日(水) 平成25年度 第1回 建設技術力養成セミナー(受講者44名)
講座名：グラブ浚渫の施工技術 場所：新潟港湾・空港整備事務所会議室 講師：諏訪 隆男



平成 26 年

2014

- 2月19日(水) 平成25年度 第2回 建設技術力養成セミナー(受講者39名)
講座名：ポンプ浚渫の施工技術 場所：新潟港湾・空港整備事務所会議室 講師：本田 隆
- 5月18日(日) 平成26年度 通常総会 会員数90名
会場：クロスバル新潟、出席者33名と委任状を含め84名出席
・講演：新潟港将来構想(素案) 新潟県 藤井港湾整備課長
- 5月～11月 湊まち新潟歴史ウォークの開催 新潟市地域活動費補助金事業
第1回 湊まち新潟の概説 5/24(土) 第2回 大型浚渫兼油回収船とみなとトンネル 6/21(土)
第3回 新潟湊の下町散策 7/26(土) 第4回 水運で活用されている水路散策 8/23(土)
第5回 新潟湊の経済を支えた建物探訪 9/27(土) 第6回 沼垂湊のまち散策 10/27(土)
第7回 開港150年の湊まち新潟 11/29(土)
- 7月21日(月) 新潟西海岸一斉清掃 みなとクラブ参加者10名
- 7月27日(日) 第8回 ビーチライフIN新潟 (実行委員会に参画)
- 8月1日(金) 平成26年度 第1回 建設技術力養成セミナー(受講者37名)
講座名：防波堤築造、現場の安全点検 場所：新潟港湾・空港整備事務所会議室 講師：岩本博史、中川 洋一



平成27年

2月16日(火)

平成26年度 第2回 建設技術力養成セミナー(受講者44名)

講座名:ケーソン製作 場所:新潟港湾・空港整備事務所 講師:佐藤 正勝

5月17日(日)

平成27年度 通常総会 会員数93名

会場:クロスバル新潟、出席者33名と委任状を含め84名出席

講演:「にいがた港総選挙つれづれ」

講師:NPO法人にいがた湊あねさま倶楽部 渋川 綾子氏

5月~11月

湊まち新潟歴史ウォークの開催 新潟市地域活動費補助金事業

第1回 湊まち新潟の概説 5/30(土)

第2回 大型液状石油回収船とみなとトンネル 6/27(土)

第3回 新潟西港と入船みなとタワー探訪 7/25(土)

第4回 水運で活用されている水路散策 8/29(土)

第5回 新潟湊の経済を支えた建物探訪 9/26(土)

第6回 沼垂湊のまち散策 10/24(土)

第7回 開港150年の湊まち新潟 11/28(土)

7月20日(月)

新潟西海岸一斉清掃雨天中止 みなとクラブ参集者14名

7月24日(金)

北陸地方整備局港湾関係事業功労者表彰受賞

7月26日(日)

第9回 ビーチライフIN新潟(実行委員会に参画)

8月4日(火)

石井洋司新潟みなとクラブ理事長が「みなとまちづくりマイスター」に認定され、国土交通省港湾局長賞を授与。

8月4日(火)

平成27年度 第1回 建設技術力養成セミナー(受講者40名)

講座名:防波堤の築造技術について 場所:新潟港湾・空港整備事務所会議室 講師:明山 竹一

9月19日(土)

新潟港ポタリング事業(参加者25名)

にいがた総選挙で推薦された箇所を自転車で巡る。「水遊記」事業として27年度から実施

11月18日(水)

「北陸地方整備局港湾関係事業功労者表彰受賞」、「みなとまちづくりマイスター」

認定の報告会及び祝賀会を開催 会場:プラスサード(参加者49名)

12月10日(木)

平成27年度 第2回 建設技術力養成セミナー(受講者56名)

講座名:海浜流と新潟西海岸の直轄事業化の背景 場所:新潟港湾・空港整備事務所会議室

講師:元港湾空港技術研究所理事 加藤 一正氏

2015



平成28年

5月22日(日)

平成28年度 通常総会 会員数99名

会場:クロスバル新潟、出席者34名と委任状を含め84名出席

講演:「再会新潟港」 講師:新潟港湾・空港整備事務所長 奥谷 丈氏

2016

10周年の抱負

「みなとまち新潟を愛し、みなとまちづくりに貢献をしたい。」という思いで、平成18年7月11日にNPO法人新潟みなとクラブは発足しました。

以来、開港150周年を見据えた“湊まち新潟歴史ウォーク”を始め様々な活動に取り組み、10周年を迎えることができました。

果たしてどれほどの貢献を果たせたのか、目に見えるものがあればいいのですが、残念ながらそういうものはありません。しかし、例えば歴史ウォークであれば、延べ約400人もの参加者の表情やつぶやきから、新潟が「みなとまち」であることが確実に伝わりましたし、みなとまち新潟のファンになってもらったという手応えを感じています。

「みなと」は古くから地域の拠点として、暮らしや産業を支え、特色ある歴史や文化を育てています。私どもは引き続き“みなと”を伝える伝道師となるとともに、みなとを活かしみなとと一体となったまちづくりのため、これからも着実に1年ごとの活動を積み重ねてまいりたいと考えています。10年後を楽しみにして。



理事長 石井 洋 司

将来の担い手たちへ確かな技術力の伝承を 「平成 28 年度 建設技術力養成セミナー」開催

本セミナーは、北陸地方整備局の若手職員の技術力向上を目的に、新潟港湾空港・整備事務所が主催し、当クラブが後援しているものです。本セミナーは平成 20 年度から始まりほぼ年 2 回のペースで開催しており、平成 28 年度末までで延べ 16 回開催しています。

整備局においては、以前は若い係員時代から現場担当になり、現場施工の経験を積むことができましたが、近ごろは予算、積算、設計等の業務が主となり、若手技術者が昔のように、ヘルメットをかぶって現場に出て現場施工を実体験することが少なくなっています。こうしたことから、当セミナーでは若手技術者に現場施工を少しでも理解してもらうために、当クラブ所属の現場経験豊富なベテラン技術者等が講師になり、「講義+現場実習」をセットにして現場技術の理解の深度化を図っています。

平成 28 年度は第 1 回目が 8 月 30 日（火）に「港湾工事の安全管理」と題して市村政敏さんと「潜水作業における基礎知識」と題して岩本博史さんが講演、第 2 回目は 12 月 8 日（木）に「ケーソン製作の実務」と題して皆川幸秀さんが講演、その後新潟西海岸突堤用のケーソン製作工事現場において鉄筋組立状況やケーソンの出来形確認及び鉄筋結束作業の体験実習を行いました。2 回のセミナー共 20 名ほどの若手職員の皆さんに参加して頂き、熱心に質問をしたり、体験実習に汗を流していました。

当クラブでは今後も多様なメニューを用意し、継続して若手技術者の技術力向上を支援していきたいと考えています。

<技術の伝承部会>



当クラブ員の市村講師による講義



当クラブ員の皆川講師による講義



ケーソン製作体験実習（鉄筋組立状況確認）



ケーソン製作体験実習（出来形確認）



ケーソン製作体験実習（鉄筋結束作業）

海の日の日和山一斉清掃に参加

毎年「新潟みなとクラブ」として参加している日和山一斉清掃は、海の日（7 月 16 日）に行われました。

当日は早朝より会員 19 名が日和山に参集し、地元自治・町内会や小中学校等とともに浜の全域にわたって清掃作業を行いました。参加者全員（TV 報道では 600 名）は日和山浜に訪れる多くの海水浴客等に快適な浜辺を楽しんで過ごしてもらえるようにと、少し汗ばむ天気の中ゴミ袋片手に袋が一杯になるまで拾い集めました。ゴミの種類としては、漂着した木片や発砲スチロール・浜に放置されたタバコの吸い殻や空き缶等です。

拾い終わった後のきれいな砂浜で参加者はみんな楽しかったです。早朝からの海岸清掃、ご苦労さまでした。

<西海岸清掃部会>



集合写真

いざ出陣！



清掃中（1）



清掃中（2）

「みなと」の文化を再発見する「みなと」を巡るツアー 湊まち新潟歴史ウォーク 2016

2年後の2019(H31)年に迎える新潟港の開港150周年に向けて、みなと周辺の歴史探訪、施設の見学や説明を受けて、皆様から湊まち新潟、新潟港への関心を深めていただき、それらを通じて新潟港と湊まち新潟の発展に寄与することを目的に、2008年(H20)から開催され、昨年で9回目を迎えました。

私たち新潟みなとクラブもこの実行委員会の一員として、新潟港湾・空港整備事務所やいがた湊あねさま倶楽部のみなさんなどと運営にあたってきました。

昨年は1回当たり平均約45名、延べ312名(スタッフ含む)が参加。5つの班ごとに気心も知れて和気藹々の、楽しいウォークが毎回展開されました。

11月の最終回では、新潟県立歴史博物館の青柳副館長から「西洋あきんどたちin新潟町」と題して、開港後の新潟港の貿易や西洋人居留商人、各国領事館の変遷など、たいへん興味深い講演をしていただきました。

その後参加証書が授与され、締め括りに意見交換会が行われました。参加者全員から意見が発表され、「近くで住んでいながら知らないことばかりだった。参加してとてもよかった」「みなとにかかわる文化を再発見した」「港に関連した企業からの協力も得て見学会やイベント、ツアーを」など、たくさんの意見をいただきました。開港150周年まで歴史ウォークは今年度を含め3回開催されます。2年後に向けてどう進化させていくか、皆さんからもご意見をお寄せ下さい。

(湊まち新潟歴史ウォーク部会)



第1回/みなとびあから朱鷺メッセへ



第2回/大型浚渫兼油回収船の操縦室で



第4回/ゲートを開けて水位調節をする山の下閘門



第1回/いざっ出発!



第3回/入船みなとタワーの管制室で



第5回/西大畑町の旧刑務所の煉瓦塙



第6回/沼垂の寺町で



第4回/山の下閘門から通船川を渡り阿賀野川河口近くの左岸に向う一行



第7回/参加者による感想や意見を発表

■「湊まち新潟歴史ウォーク 2016」の概要

*開催日はすべて土曜日

開催日	テーマ	おもな見学場所
第1回 5月28日	湊まち新潟の歴史概説	みなとびあ・朱鷺メッセ
第2回 6月25日	大型浚渫兼油回収船と水理実験場など	大型浚渫兼油回収船『白山』・水理実験場・新潟西海岸
第3回 7月23日	新潟西港と入船みなとタワー探訪	新潟西港港内・入船みなとタワー
第4回 8月27日	水運で活用されている水路散策	山の下閘門・通船川
第5回 9月24日	新潟湊の経済を支えた建物探訪	旧斎藤家別邸・旧日銀支店長役宅
第6回 10月22日	沼垂湊のまち散策	法光院・蒲原神社・沼垂地区周辺
第7回 11月26日	開港150年の湊まち新潟	意見交換



新潟港ポタリング（自転車散歩）

みなとクラブの新しい事業として平成 27 年度から取り組んでいるのが「新潟港ポタリング」です。ポタリング（pottering）はまだ一般にはなじみの少ない言葉だと思いますが、もともとは、自転車であちこちを気軽にぶらつくことで「のんびりする」とか「ぶらつく」意味の英語「potter」に接尾辞「-ing」を付けた和製英語（造語）です。簡単に言えば自転車を使った「散歩」的なサイクリングで「散歩」とも言います。

具体的には NPO 法人新潟湊あねさま倶楽部が実施した港総選挙（H26 年度）推薦箇所や新潟港ゆかりの施設など約 15 km を 2 時間半ほどかけて周遊するもので、平坦な土地の多い新潟にぴったりの取り組みです。参加申し込みのあった市民を 7～8 名のグループに分け、ところどころ説明を受けながら港を身近に感じてもらう愛着と関心をもってもらおうと取り組んできました。

第 3 回となる今年はまだ開港 150 周年を迎える新潟港がこれまで以上に市民に親しまれるように、より多くの参加を募り魅力的な取り組みにまいります。 <新潟港ポタリング部会>



スタート前



いざっ出発！



信濃川右岸にて記念撮影



開会式（みなとびあ第四銀行旧住吉町支店 2 階会議室）



早川堀に行く

「新潟みなと水遊記」に 8 万人

新潟みなとクラブは、毎年、「みなとまちづくりネットワーク」の一員として、夏の西港を舞台に各種イベントを行う「新潟みなと水遊記」に参画し、西港の賑わい創出に貢献しています。平成 28 年度の水遊記は、「楽しい“みなと”大発見！」をテーマに、7 月 1 日から 9 月 30 日までの 92 日間で 26 のイベントを行い、約 8 万人の方から西港を訪れていただきました。

新潟みなと水遊記 Minato Suiyuki 2016



<「水遊記」部会>

NPO 法人 新潟みなとクラブ

｜ 設立趣旨 ｜

「みなとまちづくりをみんなの手で！」
をスローガンに、2006 年発足

｜ 活動の目的 ｜

みなとまち新潟を愛し、
市民的立場でみなとの発展を支え、
個性ある豊かなまちづくりを実現するため、
みなとについて理解を深め、
みなとと一体となったまちづくりに貢献する

｜ おもな活動 ｜

- ・ 広報誌「みなぼーと新潟」の発行
- ・ 「みなと」の文化・歴史に関する展示会の開催
- ・ 講演会、学習会を開催し、みなとまちづくりについて学ぶ
- ・ みなとの利用、活用に関する要望のヒヤリング
- ・ みなとに関する調査・研究



2019 年は新潟開港 150 周年。みなとまち新潟を愛し、
みなとまちづくりに参加したい<あなた>をお待ちしています

みなぼーと新潟 vol 9・10 合併号
発行 NPO 法人 新潟みなとクラブ
発行日 平成 29 年 5 月 28 日



●新潟みなとクラブの入会申込み、<みなぼーと新潟>のお問合せは
事務局 / 〒950-0078 新潟市中央区万代島 5-1 (万代島ビル 12 階) TEL 090-5569-6798

<http://minatoclub.la.coocan.jp/>